基礎土止用材

NS-BOX (鋼製地中連続壁部材, 鋼製矢板)

NS-BOXはフランジ端部に嵌合継手を持った銅製部材で、部材相互を連結することにより、信頼性の高い地下壁体を構築する事ができます。従来工法に比べ、薄壁化・現場省スペース・短工期化が可能であり、都市部における地中連続壁や護岸、土留め壁、遮水壁として広く適用することができます。NS-BOXには、適用深度・用途・嵌合形状により下記の4タイプがあります。

種類

	呼称	適用 深度	構造	部材高	施工 方法	規格
鋼製地中連続壁部材	GH コンクリート充填 銅製地中連続壁	100m 以浅	GH-R GH-H	400~ 1,800	安定液構中へみ建込み	
	SC ソイルセメント 銅製地中連続壁	60m 以浅	GHR GHI	400~ 1,000	ソイルメント 地中壁 中への 建込み	SS400 SM400
鋼製矢板	BH 銅製矢板 (Hタイプ)	30m 程度	直線形鋼矢板 WL,WX	WL,WX: 300~ 1,200		SM490 SYW 295
			SLH,SXH · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	SLH,SXH: 250~ 900	打撃 工法	SYW 390
			直線形鋼矢板 SLT,SXT CT形鋼	SLT,SXT: 250~ 450	バイブロ ハンマ 工法	(直線形 鋼矢板)
	BX 銅製矢板 (ボックスタイプ)	30m 程度	平到直接形俱头板 :	300~ 1,000	工法	

※: 上記、適用深度・部材高さを超えるものについては、お問い合わせください。

▋特長、用途

鋼製地中連続壁部材 (GH、SC) は高い剛性・耐力を有し、止水性、 建込み精度が優れていることから、仮設兼本体利用が可能で立坑、 地下鉄、道路トンネル等に適用できます。

鋼製矢板(BH、BX)は、土留め壁、護岸の他に直線形鋼矢板の 嵌合継手がもつ高い止水性を利用した遮水壁にも適用できます。

日本製鉄 建設用資材ハンドブック 2023年9月改訂版

ご注意とお願い

本等料に足離された技術制制は、展記の代表的な特性や性能を限明するものであり、「無限」の表定事能として現民としたの以外は、保証を軽するものではありません。未 非に記載されている情報の向うた使用表さは不適切な使用等によって主じた無難につきましては責任を負いかねますので、こで多べださい。また、これらの情報は、今後予る なした変更される他力かありますので、無所の情報については、短知部隊にお思い合せください。本業料に正確された内容の無能能能や発芽はご確認ください。本資料に記述 された経過去には役務の合称は、まだされて対比の関連された自動性がある。 ためたの数据された状態の合称は、まだされて対比の関連された自動機能です。